

火守りトピックス

No.50 9月の出来事



宮守出張所管内	火災件数	救急件数
平成 26 年 9 月末現在	<u>1</u> 件	<u>177</u> 件
昨年同期	<u>3</u> 件	<u>164</u> 件

救急医療について考える

9月9日の救急の日にあわせ、遠野市では9月7日(日)から13日(土)までの1週間を救急医療週間とし、救急医療に関する様々な行事が行われました。初日となる7日には、「パパとママの乳幼児応急手当講習会」が開かれ、29名の参加がありました。最終日である13日には県立遠野病院副院長兼救急医療科長の遠藤忠雄先生を講師に迎え、「遠野の外科的救急疾患」と題し、救急講演会が開かれました。講演会には110名の参加があり、質問も多く出され救急意識の高さが感じられました。

また、上級救命講習には13名が参加、心肺蘇生法コンテストには29名が参加し小学生3名が表彰されました。



大盛況！消防フェア開催！

9月13日(土)に遠野市総合防災センターを会場に、「第3回消防フェア」が開催されました。例年と同じく各種消防体験などが行われたほか、今年は県防災ヘリ「ひめかみ」による救助展示やヘリ見学、陸上自衛隊による乗車体験、炊事車展示なども行われました。

当日は市内外から約500名の来場があり、子供たちの元気な声が時間いっぱい響き渡っていました。特にも、防災ヘリ「ひめかみ」による救助展示の際には、その迫力に一段と大きな歓声を上げていました。



火災の発生に備えて

9月3日(水)には鱒沢小学校で、9月12日(金)には達曽部小学校で避難訓練が行われました。鱒沢小学校では煙体験や防火戸の体験を行い、火災が起きた時の避難の仕方を学びました。また、達曽部小学校では水消火器を使用した消火訓練も行われました。日頃から災害に備え、いざという時には先生の指示に従い、落ち着いて行動できるようにしましょう。